# 令和3年度横浜市能見台地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
	公の施設としての自覚を持って、利用者に対し公正・中立性を確保した対応をするように、コンプライアンス研修や所内会議を通じて全職員にたいして徹底していきます。	事故防止、個人情報保護、人権尊重、感染症等への対応などをテーマにコンプライアンス研修を実施し、職員全員が受講できるようにします。朝礼や毎月の所内会議において、自施設のヒヤリハット事例や他のケアプラザで起きた事故について検討するなど、注意喚起に努めます。
実績	コンプライアンスを推進し、社会福祉法人として高い 倫理性をもって、公正・中立性を確保し運営を行いま した。	年1回全職員参加のコンプライアンス研修のほか、毎月のコンプライアンス委員会で個人情報保護、事故防止等事例に基づき検討する機会を作りました。事故防止マニュアルを随時見直し、介護、送迎、情報漏えいなど態様に応じた事故防止の事例を蓄積し、共有するほか新型コロナウイルス感染症の対応として感染防止対策を講じる体制を整えました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

<u> </u>	<u>i                                    </u>	
	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
	個々のニーズや目的に合わせた介護予防プランを作成し、住み慣れた自宅や地域の中で、役割や生きがいのある生活が送れるように支援していきます。	利用者が在宅で安心して暮らせるように、生活上の 困りごとや課題を把握し、自分らしく自立した生活が 送れるように支援していきます。
利用料金		
· 実費 負担		
1-70 5 4	管理者兼看護師1名 保健師1名 主任ケアマネ ジャー1名 社会福祉士2名 介護予防プランナー(非常勤ケアマ ネジャー)1名 事務員(非常勤)1名	管理者兼主任ケアマネ1名、主任ケアマネジャー2名、ケアマネジャー(常勤1名 非常勤2名)
契約 者数	3月 340件	3月 介護 135件 予防プラン 42件

# 3 通所系サービス事業

	通所介護													
	(介護予防·第1号·通所介護)													
目標	利用者の意欲・能力を維持・向上させ、その人らしく生き生きと生活していけることを支援するサー ビスを提供します。													
	【実施日数】 月・火・水・木・金・土 週6日													
実施 体制	【提供時間】 10:00~16:00													
	【定員】  30名													
	(実費負担)(1日あたり) (実費負担)(1ヶ月あたり) 1割負担 2割負担 3割負担 1割負担 2割負担 3割負担 1割負担 2割負担 3割負担 2割負担 3割負担 1割負担 2割負担 3割負担 要介護1 623円 1,246円 1,869円 要支援1 1,793円 3,585円 5,377円 要介護2 736円 1,471円 2,206円 要支援2 要介護3 849円 1,698円 2,547円 (週1回利用) 1,793円 3,585円 5,377円 要介護4 962円 1,923円 2,885円 (週2回利用) 3,675円 7,350円 11,025円 要介護5 1,076円 2,151円 3,226円 サービス提供体制強化加算 入浴介助1 44円/回 88円/回 132円/回 1-1 95円 189円 283円 サービス提供体制強化加算(1) 1-2 189円 378円 566円 24円/回 48円/回 72円回 個別機能訓練加算 運動器機能向上加算 運動器機能向上加算 での円 120円 180円 242円 483円 724円 要介護・要支援共に 介護職員処遇改善加算(I)月利用単位の5.9%×10.72 要介護・要支援共に 介護職員等特定処遇改善加算(I)月利用総単位の1.2%×10.72													
	<ul><li>・生活相談員(常勤) 3名 ・介護職(非常勤) 14名(内介護福祉士 13名)</li><li>・看護師 5名 ・調理員 4名 ・ドライバー 9名</li><li>※勤務体制はシフト制とします。</li></ul>													
契約 者数	【延べ利用者数】要支援1・2 1491名 要介護1~5 5453名 合計6944名													
	【契約者数】要支援1·2 19名 要介護1~5 56名 合計75名													

#### 令和3年度 「横浜市能見台地域ケアプラザ」 収支予算書及び報告書 (一般会計) <地域活動交流>

収入の部(単位:円)

科目	当初予算額(A)	補正額(B)	予算現額(C=A+B)	決算額(D)	差引(C-D)	説明
指定管理料	16,153,000		16,153,000	16,153,000	0	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)			0	22,100	△ 22,100	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	3,990,000		3,990,000	3,990,000	0	
収入合計	20,143,000	0	20,143,000	20,165,100	△ 22,100	

#### 支出の部

文山の部	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	
科目	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	説明
人件費	10,914,000	0	10,914,000	9,523,907	1,390,093	
本俸	8,023,000	U	8,023,000	6,975,531	1,047,469	
社会保険料						
手当計	800,000		800,000	759,735	40,265	
健康診断費	1,800,000		1,800,000	1,512,605	287,395	
勤労者福祉共済掛金	20,000		20,000	21,373	△ 1,373	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	0		0	0		7 11 34 0/00
返職和刊引ヨ並業入額 その他	121,000		121,000	96,195	24,805	
	150,000		150,000	158,468	Δ 8,468	
事務費	2,000,000	0	2,000,000	1,261,010	738,990	
旅費	20,000		20,000	3,920	16,080	
消耗品費	400,000		400,000	371,010	28,990	
会議賄い費	20,000		20,000	22,427	△ 2,427	
印刷製本費	200,000		200,000	83,012	116,988	
通信費	350,000		350,000	342,829	7,171	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)			0		0	
その他			0		0	
備品購入費	195,000		195,000	0	195,000	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	30,000		30,000	20,000	10,000	
職員等研修費	20,000		20,000	0	20,000	
振込手数料	60,000		60,000	59,920	80	
リース料	390,000		390,000	248,042	141,958	
手数料	50,000		50,000	22,750	27,250	
地域協力費	10,000		10,000	2,500	7,500	
その他	255,000		255,000	84,600	170,400	
事業費	450,000	0	450,000	79,194	370,806	
運営協議会経費	42,000		42,000	14,499	27,501	予算:指定額
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)	408,000		408,000	64,695	343,305	
その他			0	·	0	
管理費	6,305,000	0	6,305,000	5,444,745	860,255	
光熱水費	4,487,000		4,487,000	3,777,697	709,303	
清掃費	800,000		800,000	739,829	60,171	
機械警備費	130,000		130,000	126,138	3,862	
設備保全費	888,000	0	888,000	801,081	86,919	
空調衛生設備保守	376,000		376,000	309,319	66,681	
消防設備保守	50,000		50,000	43,361	6,639	
電気設備保守	32,000		32,000	26,460	5,540	
害虫駆除清掃保守	30,000		30,000	24,177	5,823	
駐車場設備保全費	30,000		30,000	24,177	0,623	
記手物以間休主員   その他保全費	400,000		400,000	397,764	2,236	
共益費	400,000		400,000	397,764	2,236	
その他			0	0	0	
修繕費	474.000			ű		予算:指定額
公租公課	474,000	0	474,000	206,656	267,344	1 9F - 10 AC BK
事業所税	0	0	0	0		
消費税			0		0	
			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	20,143,000	0	20,143,000	16,515,512	3,627,488	
差引	0	0	0	3,649,588	△ 3,649,588	

	自主事業費 収入	0	0	0	22,100	△ 22,100	
	自主事業費 支出	408,000	0	408,000	64,695	343,305	
Ī	自主事業 収支	△ 408,000	0	△ 408,000	△ 42,595	△ 365,405	
П	********						口品が仕口か可(白肥機)による手を付ける

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

<sup>※</sup>各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

### 令和3年度「横浜市能見台地域ケアプラザ」 収支予算書及び報告書(一般会計)<包括・介護予防・生活支援>

収入の部 (単位:円)

AN COURT						(+12:13)
科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	説明
TIE	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	B70-73
指定管理料【包括】	34,955,000		34,955,000	34,955,000	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000	5,802,000	0	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【包括】			0		0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】			0		0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】			0	9,300	△ 9,300	
維入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他			0	·	0	
収入合計	40,911,000	0	40,911,000	40,920,300	△ 9,300	
W/ CD II	40,011,000	•	40,011,000	10,020,000	= 0,000	

#### 支出の部

支出の部						
科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	≅M□R
行日	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	説明
1		-				
人件費 	36,000,000	0	36,000,000	32,511,253	3,488,747	
本俸	23,050,000		23,050,000	19,569,335	3,480,665	
社会保険料	4,000,000		4,000,000	4,031,888	△ 31,888	
手当計	7,500,000		7,500,000	7,569,345	△ 69,345	
健康診断費	100,000		100,000	89,518	10,482	5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
勤労者福祉共済掛金	0		0	0		ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	550,000		550,000	447,585	102,415	
その他	800,000		800,000	803,582	△ 3,582	
事務費	2,067,000	0	2,067,000	2,118,411	△ 51,411	
旅費	50,000		50,000	21,344	28,656	
消耗品費	300,000		300,000	214,142	85,858	
会議賄い費	20,000		20,000	26,645	△ 6,645	
印刷製本費	100,000		100,000	71,946	28,054	
通信費	250,000		250,000	273,768	△ 23,768	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)			0		0	
その他	+		0		0	
	100.000			05.000		
備品購入費	100,000		100,000	95,000	5,000	
図書購入費	0		0	0 040	10.700	
施設賠償責任保険	50,000		50,000	36,240	13,760	
職員等研修費	50,000		50,000	6,942	43,058	
振込手数料	100,000		100,000	73,048	26,952	
リース料	710,000		710,000	846,900	△ 136,900	
手数料	50,000		50,000	55,750	△ 5,750	
地域協力費	10,000		10,000	2,500	7,500	
その他	277,000		277,000	394,186	△ 117,186	
事業費	1,138,000	0	1,138,000	857,300	280,700	
協力医	630,000		630,000	525,000	105,000	予算:指定額
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【包括】	154,000		154,000	11,500	142,500	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	200,000		200.000	166,800	33,200	
その他			0	0	0	
管理費	1,580,000	0	1.580.000	1,447,325	132,675	
光熱水費	1,123,000	J	1,123,000	1,004,197	118,803	
清掃費	200,000		200.000	196,662	3.338	
機械警備費	40,000		40,000	33,530	6,470	
設備保全費	207,000	0	207,000	212,936	△ 5,936	
空調衛生設備保守	90,000	U	90,000	82,222	7,778	
消防設備保守	10,000		10,000	11,525		
電気設備保守	10,000		10,000	7,033	2,967	
害虫駆除清掃保守	7,000		7,000	6,426	574	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	90,000		90,000	105,730	△ 15,730	
共益費			0	0	0	
その他	10,000		10,000	0	10,000	
修繕費	126,000		126,000	54,929	71.071	予算:指定額
公租公課	0	0		0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
での他 <b>その他</b>			0		0	
支出合計	40,911,000	0		36,989,218		
差引		0		3,931,082	3,921,782	
左列	0	U	0	3,931,082	△ 3,931,082	
<b>卢</b> ·古兴建 加了						
自主事業費 収入	0	0	0	9,300	△ 9,300	
自主事業費 支出	508,000	0		332,300	175,700	
自主事業 収支	△ 508.000	0	△ 508,000	△ 323,000	△ 185,000	

自主事業費 収入	0	0	0	9,300	△ 9,300	
自主事業費 支出	508,000	0	508,000	332,300	175,700	
自主事業 収支	△ 508,000	0	△ 508,000	△ 323,000	△ 185,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

<sup>※</sup>各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

#### 令和3年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書く介護保険事業分>

施設名:横浜市能見台地域ケアプラザ

(単位:千円)

令和3年4月1日~令和4年3月31日

		科目	第	1号介護予防支持	爰		介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護	(事座:117)
			予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
	介護保険	<b>倹収入</b>						0	29,182	27,735	1,447	62,117	41,330	20,787			0
	その他		9,700	10,088	-388	7,100	10,571	-3,471	1,200	1,231	-31	15,077	12,838	2,239	8,944	9,094	-150
de		事業·負担金収入	9,700	10,088	-388	7,100	10,571	-3,471	750	870	-120			0	7,498	7,948	-450
収 入		利用者負担金収入			0			0			0	13,229	10,501	2,728	1,446	1,146	300
		雑収入他			0			0			0	1,848	1,465	383			0
		受託収入			0			0	450	361	89			0			0
		その他			0			0			0		872	-872			0
					0			0			0			0			0
	ήζ	R入合計(A)	9,700	10,088	-388	7,100	10,571	-3,471	30,382	28,966	1,416	77,194	54,168	23,026	8,944	9,094	-150
	人件費				0	2,000	2,663	-663	21,832	21,106	726	69,914	68,851	1,063			0
	事務費				0	100	100	0	1,727	2,018	-291	2,827	3,885	-1,058			0
	事業費				0			0	1,190	750	440	12,428	10,847	1,581			0
	管理費				0			0	452	443	9	6,336	5,346	990			0
	その他		5,900	6,455	-555	4,900	6,853	-1,953	0	0	0	3,990	3,990	0	0	0	0
_		利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
支 出		消費税			0			0			0			0			0
Н		介護予防プラン委託料	5,900	6,455	-555	4,900	6,853	-1,953			0			0			0
		施設利用料相当分			0			0			0	3,990	3,990	0			0
					0			0			0			0			0
					0			0			0			0			0
		その他			0			0			0			0			0
	支	(出合計(B)	5,900	6,455	-555	7,000	9,616	-2,616	25,201	24,317	884	95,495	92,919	2,576	0	0	0
	収支(	(A) - (B)	3,800	3,633	167	100	955	-855	5,181	4,649	532	-18,301	-38,751	20,450	8,944	9,094	-150

<sup>※</sup> 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

<sup>※</sup> 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

### 横浜市能見台地域ケアプラザ

## 令和3年度 自主事業計画書·報告書

■ 事業

1:地域活動交流事業 2:地域包括支援センター運営事業

3:生活支援体制整備事業 4:共催(1と2) 5:共催(1と3)

6:共催(2と3) 7:共催(1と2と3)

■ 事業の性質

1:優先的に取り組みが求められる事業

2:福祉保健活動に発展させることを

ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1:高齢者 2:障害児・者 3:養育者及び乳幼児

4:子ども・青少年 5:地域 6:事業者

							従たる		合	計
No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	がまる 対象者 (複数選択 可)	事業内容·実施時期	実施 回数	延べ 参加 人数
1	気ままサロンあおぞら	平成15年度	7:共催(1と2と 3)		高齢者の居場所づくりを目的とした音楽サロン。音楽登録団体の志気向上。	1:高齢者		毎月第2土曜日午後。有料でお菓子とコーヒー提供。給仕もボランティアの協力で実施。	0	0
2	にぎやか亭	平成17年度	7:共催(1と2と 3)	1:優先的に取り組み	高齢者の居場所、外出のきっかけ交流を目的 とした、会食会。	1:高齢者		年2回。高齢者会食。ホランティア「男の料理」「のど越しの会」による料理と蕎麦。能見台地区連合、富西能見民児協が配膳。	0	0
3	男の料理教室	平成17年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢男性の地域活動(ボランティア活動)への きっかけづくり。	1:高齢者		年6回第3土曜日。調理実習と試食。年2回の「「にぎやか亭」でも料理提供。	0	0
4	パソコンクラブ	平成18年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢者の生きがい・居場所づくり。認知症予 防。	1:高齢者	5	月2回、第2・4木曜日。参加者相互学習。パソコンやタブレットなどを持ち寄り学習。	9	39
5	雀の学校	平成18年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	認知症予防。外出のきっかけづくりと交流。顔 見知りの関係構築。	1:高齢者		毎月、第2・第4水曜日午後開催。高齢者の健康 麻雀。	0	0
6	音読サロン	平成25年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取り組み	独居の方を主な対象とした介護予防。参加者 とのコミュニケーションを楽しむ。	1:高齢者		第1火曜日開催。ケアプラザで用意した資料や自ら持ち寄った読み物を音読し交流する。	4	22

1:地域活動交流事業 2:地域包括支援センター運営事業

3:生活支援体制整備事業 4:共催(1と2) 5:共催(1と3)

7:共催(1と2と3) 6:共催(2と3)

■ 事業の性質

1:優先的に取り組みが求められる事業

2:福祉保健活動に発展させることを

ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1:高齢者 2:障害児・者 3:養育者及び乳幼児

4:子ども・青少年 5:地域 6:事業者

							従たる		合	·計
No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	が記る 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	実施 回数	延べ 参加 人数
7	にこにこ広場	平成17年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	同世代の情報交換交流の場づくり。健やかな 子どもの育成。養育者のストレス軽減。	3:養育者及 び乳幼児		第3金曜日開催。子育て中親子の広場。(0歳~ 未就園児)歌遊び、手遊び、工作。ボランティア「「にこ にこ会」の協力にて実施。	7	149
8	おもちゃの病院	平成18年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	おもちゃを修理することで、モノを大切にする 意識を身につけてもらう。健やかな子どもの育 成。	3:養育者及 び乳幼児	1	第3金曜日開催。地域のボランティアの協力を得ておもちゃの修理。	0	0
9	ハッピーポップ	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障害者の居場所と友達づくり交流。養育者の 負担軽減。高校生ボランティア育成。	2:障害児・ 者		第3土曜日開催。金沢総合高校学生や地域ボラン ティアの協力を得てクッキング・カラオケ・ゲーム等を実 施。	7	94
10	スマイルカフェ	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障がいのある子どもの保護者のレスパイトケア、情報交換、交流の場提供。	2:障害児・ 者		第4火曜日。障がいのある子ども養育経験のある スタッフが現在障がい児育児真っ最中の養育者の 支援を行う。	4	33
11	囲碁サロン	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	多世代・世代間の交流。外出のきっかけづくり	5:地域	4	第1・第3土曜日に開催。囲碁初心者と中学生以下の児童を主対象とした囲碁サロン。囲碁の対局。	0	0
12	ウォーキング講習	令和元年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザと保健活動推進員のそれぞれの活動周知と、子どもから高齢者まで、地域の方の健康づくり。	5:地域		金スポ講師による、正しい歩き方、姿勢の説明。 長浜公園までの速歩き。ケアプラザで戻りケールダウン と振り返り。	1	20

■ 事業

6:共催(2と3)

1:地域活動交流事業 2:地域包括支援センター運営事業

3:生活支援体制整備事業 4:共催(1と2) 5:共催(1と3)

7:共催(1と2と3)

1:優先的に取り組みが求められる事業

2:福祉保健活動に発展させることを

ねらいとした事業

■ 事業の性質

■ 主な対象者、従たる対象者

1:高齢者 2:障害児・者 3:養育者及び乳幼児

4:子ども・青少年 5:地域 6:事業者

							従たる		合	計
No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	がえる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	実施 回数	延べ 参加 人数
13	にこにこ劇場	平成17年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	同世代の情報交換交流の場づくり。健やかな 子どもの育成。養育者のストレス軽減。	3:養育者及 び乳幼児		年2回開催にこにこ広場の拡大版。パネルシアターを中心とする。ボランティア団体の協力にて実施。	2	61
14	歯ピカ教室	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	幼児、保護者の口腔指導。健康づくり。ケアプラザ事業紹介。同世代の交流の場。	3:養育者及 び乳幼児		区役所から距離がある、能見台エリアの親子の 歯科医師、健康づくり係の職員による口腔衛生 指導。	1	27
15	食品衛生講習会	平成14年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	食中毒等の最新情報の提供の場。衛生管理 の再周知。ボランティア゙支援。	5:地域		年1回開催。食品衛生に関して、食中毒や手洗いうがいなどの指導を含めた講座を実施。区生活衛生課協力。	1	14
16	安全運転講習会	平成14年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	交通ルールの改正や意識の徹底を図る。ボラン ティア支援・職員研修。	5:地域		安全運転方法、事故の事例を元に注意点の紹介等の講座。配食ボランティア・ケアプラザ職員・地域住民対象。金沢警察署協力。	1	20
17	合同防災訓練	平成15年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	災害時における避難訓練。地区センターと連携。防災への意識向上。	5:地域		地震による火災を想定した訓練。水消火器・避難 誘導・煙体験・AED操作・発電機操作等訓練。	2	43
18	親子ヨガ	令和元年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取り組み	親子のふれあい、同世代地域の交流。子育て 支援。登録団体の活動の場提供。	3:養育者及 び乳幼児		ヨガマットを使い親子でストレッチやヨガによって心身の緊張をほぐし、心の安定を図る。	0	0

■ 事業

1:地域活動交流事業 2:地域包括支援センター運営事業

3:生活支援体制整備事業 4:共催(1と2) 5:共催(1と3)

6:共催(2と3) 7:共催(1と2と3)

■ 事業の性質

1:優先的に取り組みが求められる事業

2:福祉保健活動に発展させることを

ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1:高齢者 2:障害児・者 3:養育者及び乳幼児

4:子ども・青少年 5:地域 6:事業者

							従たる		合	計
No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	がたる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	実施 回数	延べ 参加 人数
19	ファーストブックの選び方	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み		3:養育者及 び乳幼児		金沢区図書館司書による、初めての絵本選び、 わらべ歌の紹介。親子のスキンシップの取り方な ど。	1	18
20	手打ちそば教室	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	手打ちそば作りを介した、地域の世代間の交流の場。ケアブラサの周知。	5:地域		手打ちそば体験、試食会を通じた地域の交流の場の提供。のどごしの会の協力。	0	0
21	合同祭	平成14年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の方が集う場の提供。ケアプラザの周知 並びにボランティア活動への興味、啓発。	5:地域		能見台地区センターとの共催事業。地域ケアプラザはボランティア団体、施設利用グループなどによる模擬店。	0	0
22	書き初めの練習講座	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	書道を通じた地域の交流の場作り、養育者の 負担軽減、ケアプラザと縁の薄い世代へのケ アプラザ周知。	4:子ども・青 少年		地域の小学校の冬休みの課題となる書初を、街 の先生の指導のもとケアプラザで仕上げる。	1	13
23	お花をかざろう	令和元年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の交流の場作り、養育者の負担軽減、ケアプラザと縁の薄小学生へのケアプラザ周 知。	4:子ども・青 少年		小学生対象のフラワーアレンジメント教室。登録団体フラ ワーラプの協力により異世代との交流のきっかけ の場。	0	0
24	色鉛筆で描く植物画講座	令和元年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	金沢区民活動センターゆめかもんによるミニ体験講座への協力。街の先生の活動の場づくり。地域の交流の場づくり。外出のきっかけづくり。	5:地域		街の先生による色鉛筆を使った絵画教室。	0	0

1:地域活動交流事業 2:地域包括支援センター運営事業

3:生活支援体制整備事業 4:共催(1と2) 5:共催(1と3)

6:共催(2と3) 7:共催(1と2と3)

■ 事業の性質

1:優先的に取り組みが求められる事業

2:福祉保健活動に発展させることを

ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1:高齢者 2:障害児・者 3:養育者及び乳幼児

4:子ども・青少年 5:地域 6:事業者

							従たる		合	計
No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	が 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	実施 回数	延べ 参加 人数
25	クラフトバンドで,わたし時間	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	コロナ禍でも開催しやすい一人一人の手芸。 地域の交流の場づくり。世代を問わず同じ趣 味を共有できる仲間づくり。外出のきっかけづ くり。	5:地域		地域の講師を招いてクラフトバンドによる小物づくり。第4土曜日の午後開催6回コース。	7	60
26	介護者の集い	平成14年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者同士の情報交換、介護をする方に必要な情報提供、ピアカウンセリングの場。虐待予防も目的とし、日頃の介護の方法や認知症についての理解を深めることで一人で抱え込まない介護を目的とする場。	1:高齢者		おしゃべりの会。	9	50
27	楽しく健康体操	令和3年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取り組み	地域高齢者の健康維持、介護予防、コロナ禍 における外出のきっかけづくり、地域交流を目 的としています。	1:高齢者	5	登録団体オレンジ健康体操の講師に依頼。概ね60歳以上の高齢者を対象とした体操。ストレッチ、リズム体操を実施する。	1	12
28	富西能見台保活コンサート	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	コロナ禍における心の健康を目的とした多世 代向け音楽コンサート。ケアプラザと関わりが 薄い世代へ施設周知と外出のきっかけづくり。	5:地域	5	富西能見台地区保活と共催。地域ボランティアによる音楽コンサート。多世代が集いコンサートを楽しみ交流を図る。	2	57
29	健康講話 転倒予防について	令和3年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	全地域住民を対象とし、健康講話を開催。専門家(カイロプラクティック)を招き、自らの健康維持について、転倒防止をテーマに講話を中心に、身体機能のついての知識・腰痛への対策等指導を頂く。	5:地域	1	転倒防止についてをテーマに日常生活における 生活習慣などより、姿勢の維持等を専門家より 対策を学ぶことで、健康維持への意識を高めて いく。	2	21
30	遺言·相続·成年後見制度 個別相談会	平成22年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症など判断能力低下に伴う、消費者被害や権利侵害を防止する。個別に成年後見制度や遺言など制度について相談に応じ、対象者の発掘を行なう。	1:高齢者		年4回程開催し、弁護士、司法書士、行政書士の方に直接相談できる機会を設ける。自身で相談が難しい方には包括にて立会い、フォローを行う。	3	12

1:地域活動交流事業 2:地域包括支援センター運営事業

3:生活支援体制整備事業 4:共催(1と2) 5:共催(1と3)

6:共催(2と3) 7:共催(1と2と3)

■ 事業の性質

1:優先的に取り組みが求められる事業

2:福祉保健活動に発展させることを

ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1:高齢者 2:障害児・者 3:養育者及び乳幼児

4:子ども・青少年 5:地域 6:事業者

							従たる		合	·計
No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	がえる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	実施 回数	延べ 参加 人数
31	住まいと施設の講演会	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	特養の申込方法や現状、有料老人ホームや 介護保険施設の特色や申込方法を学び、選 択肢としての情報提供を行う。	1:高齢者		年に1回、施設について地域の方に一般的な情報提供を行なう。	1	9
31	大学生対象ボランティア養成講座	平成28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ポランティア活動の啓発。ポランティアの育成。福祉 教育。共生社会を理解し価値観を身につけて もらう。	7:その他		大学生対象のポランティア養成。事業を紹介し活動に繋げる。講義、実際の活動先の紹介、活動、ふりかえりを行う	1	25
32	グリーフケア	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者の集いを卒業された方や地域の方を対象に、大切な方を亡くされたあとのケアとして開催。	1:高齢者		会は、ピアカウンセリングの要素も取り入れ自身 の話をしたい方に語っていただく。アロマを準備 し、心と体共にリラックスして頂く。	1	6
33	ポールウォーキング	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるね らい	コロナ禍でもできる介護予防として、地域で ウォーキングの活動を定着させるねらいで実 施。	1:高齢者		昨年のウォーキング講座に続き、坂のある住宅 地でも腰、膝に負担をかけないポールウォーキン グを実施したいと地域からの要望もあり、講師を 調整し、実施した。	1	15
34	谷津坂体操クラブ	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業		コロナ禍で、既存の地域活動を再開するのあたり、新たな生活様式を踏まえた活動について提案し、後方支援を行う。	1:高齢者		コロナ禍で、活動自粛により心身ともにフレイル に陥っている住民も多く、地域活動を再開するに あたり、参加者のアセスメント、セルフケアや効果 的な運動について理解を深めるため、講師を調 整し実施した。	1	18
35	コロナ禍での介護予防社会参加	令和3年度	7:共催(1と2と 3)	2:発展させるね らい	コロナ禍で、地域の活動ができなくなったことで、住民同士の自然な見守りができなくなっている。既存の活動に戻すのではなく、新たな生活様式を踏まえた活動について住民とともに考える機会として開催。	1:高齢者		地域の実状を踏まえ、リハビリ専門職による活動の提案。坂道を活用したウォーキングの効果について講義を受け、地域活動に繋げる調整を行った。→10月にウォーキング講座予定。	1	9
36	横浜子育てサポートシステム 提供・両方会員予定者研修会	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子どもを預かってほしい人と、預かる事ができる人を繋げる、横浜市の子育て支援事業。身近な地域における共助の仕組みづくり。広い世代に向けた地域ケアプラザの周知、「とことこ」との地域における連携	3:養育者及 び乳幼児		3日間にわたる研修の、会場準備、片づけの協力、ケアプラザの機能、事業紹介。	3	73

1:地域活動交流事業 2:地域包括支援センター運営事業

3:生活支援体制整備事業 4:共催(1と2) 5:共催(1と3)

7:共催(1と2と3) 6:共催(2と3)

■ 事業の性質

1:優先的に取り組みが求められる事業

2:福祉保健活動に発展させることを

ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1:高齢者 2:障害児・者 3:養育者及び乳幼児

4:子ども・青少年 5:地域 6:事業者

							<b>√</b> ¥ + 7		合	計
No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容•実施時期	実施 回数	延べ 参加 人数
37	能見台5丁目楽しい健康体操	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるね らい	コロナ禍で、活動自粛が続く中、地域の交流が減り、高齢者のフレイルが進んでいる。これまで体操教室のなかった地域で、これからの地域活動を発展させる目的で民生委員とともに講座を企画し開催。	1:高齢者		コロナ禍で、活動自粛により心身ともにフレイル に陥っている住民も多く、地域活動を再開するに あたり、参加者のアセスメント、セルフケアや効果 的な運動について理解を深めるため、講師を調 整し実施した。	1	9
38	公園コグニサイズ	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	令和3年度介護予防事業の年間計画に組み 込まれた事業。元気づくりマイスター養成講座 を経て、地域で介護予防を発展させる狙いで 開催。人材育成を兼ねて実施した。	1:高齢者		コロナ禍でも地域で介護予防、社会参加を行うことを目的に、ケアプラザから、会場を公園に移動してコグニサイズを行った。感染予防対策をし、人数を制限しての開催となった。	1	12
39	終活セミナー エンデイングノートから始める 「これから」講座 ~ 死後事務委 任~	平成26年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者の権利擁護に関し、自分自身がどうありたいか、どのように「これから」の希望を実現するかなど、元気なうちに自身が考えることから始める。	1:高齢者		金沢区版エンディングノートを活用し、高齢期になっても自分らしく過ごすためにどのような希望があるかなどを考え、家族や大切な人と共有する。	1	8
40	開館20周年記念行事 能見台演芸会	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	開館20周年を記念し、地域への感謝とケアプラザや地区センターの周知。コロナ禍においての外出の機会	5:地域		地区センター体育館を会場とし、落語芸術協会に よる落語やマジックなどを地域の方に楽しんでい ただく	1	93
41	クリスマススワッグを作ろう	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	スワッグ作りをしながらの地域の方の交流。コロナ禍における外出の機会による心を体の健康づくり	5:地域		フラワーアレンジメントの講師を招き、交流をしな がらスワッグ作りを楽しむ	1	9
42	筋肉を育む食と運動	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	コロナ禍でのフレイル予防を目的とした介護予防事業	1:高齢者		運動の食事の両面からフレイル予防を考えて実施した。(11月5日)	1	13
43	ケアウォーキング実践講座	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	屋外でできる介護予防の活動として、元気づく りマイスターの養成を兼ねた事業。	1:高齢者		オンラインでのケアウォーキング講座を経て、実践型としてケアプラザと近くの公園を会場に実施した。(11月15日)	1	15

1:地域活動交流事業 2:地域包括支援センター運営事業

3:生活支援体制整備事業 4:共催(1と2) 5:共催(1と3)

6:共催(2と3) 7:共催(1と2と3)

■ 事業の性質

1:優先的に取り組みが求められる事業

2:福祉保健活動に発展させることを

ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1:高齢者 2:障害児・者 3:養育者及び乳幼児

4:子ども・青少年 5:地域 6:事業者

							√¥± 7		合	·計
No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	実施 回数	延べ 参加 人数
44	カラダメンテナンス	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	コロナ禍でのフレイル予防を目的とした介護予防事業	1:高齢者		活動の機会が減り、心身の機能低下を実感している高齢者を対象に、自宅でできるセルフケアを紹介する場として実施した。(11月25日)	1	14
45	片吹ウォーキング	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるね らい	リハビリ専門職を講師とした講座を企画。新しい生活様式を踏まえた介護予防・社会参加として屋外での活動を普及啓発し、地域活動の発展につなげる。	1:高齢者		6月に実施した地域ケア会議「コロナ禍での介護 予防・社会参加」の内容を踏まえ、地域の環境を 活かしたウォーキング講座を実施した。(11月26日)	1	32
46	オーラルフレイル予防講座	令和3年度	2:地域包括支 援センター運営 事業	1:優先的に取り組み	コロナ禍でのフレイル予防を目的とした介護予防事業として実施。	1:高齢者		マスク生活で口腔機能の低下が進んでいる。 オーラルフレイルは早めのケアが必要であること を普及啓発した。(12月16日)	1	21
47	心魂プロジェクト オンラインデリパフォ	令和3年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取り組み	障害児者、およびその家族の居場所と交流。 共生社会における、社会との繋がりを実感して もらう。	2:障害児・者	養育者·乳 幼児	金沢区発達支援ネットワークてくてくによる事業。 NPO法人心魂プロジェクトによる歌やダンスのパフォーマンスをオンラインで繋ぎ楽しんでいただく。	1	44
48	楽しく食べて健康に(食育講座)	令和3年度	3:生活支援体 制整備事業	1:優先的に取り組み	シニア世代対象にした、コロナ禍での食事における栄養接種に必要な知識を学ぶ	1:高齢者		専門家によ栄養の取り方を課題にした 食育講 座 令和3年10月29日開催	1	11
49	フレイル予防講座	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	コロナ禍でのフレイル予防を目的とした介護予防事業として実施。	1:高齢者		体力の低下を感じている高齢者を対象に自宅でできるセルフケア・歩行姿勢を紹介、普及啓発した。(1月27日)	1	11
50	健康セミナー	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	コロナ禍でのフレイル予防を目的とした介護予防事業として実施。また、地域貢献として会場貸しを申し出があった葬斎館の円滑な活用、元気づくりマイスターの後方支援につなげるために実施した。	1:高齢者		地域の担い手を対象に介護予防の啓発と地域 の活動場所の紹介。(3月15日)	1	9

■ 事業

1:地域活動交流事業 2:地域包括支援センター運営事業

3:生活支援体制整備事業 4:共催(1と2) 5:共催(1と3)

6:共催(2と3) 7:共催(1と2と3)

■ 事業の性質

1:優先的に取り組みが求められる事業

2:福祉保健活動に発展させることを

ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1:高齢者 2:障害児・者 3:養育者及び乳幼児

4:子ども・青少年 5:地域 6:事業者

			·				従たる		合	·計
No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	がまる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	実施 回数	延べ 参加 人数
51	ハンドメイドアクセサリー講座 (多世代参加)	令和3年度	3:生活支援体 制整備事業	1:優先的に取り組み	コロナ禍状況での、地域住民の外出機会の創出、趣味活動をつうじての交流機会の創出。	5:地域		地域住民を対象として、専門家による指導による ハンドメイド講座をつうじての多世代参加型として 開催(R4.1月31日)		14
52	ハンドメイドアクセサリー講座	令和3年度	3:生活支援体 制整備事業	1:優先的に取り組み	コロナ禍状況での、地域住民の外出機会の創出、趣味活動をつうじての交流機会の創出。	1:高齢者		地域活動団体(シニアクラブ)を対象として、専門家による指導によるハンドメイド講座として開催(R4.3月7日)	1	17
53	フレイル予防講座	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	コロナ禍で自粛生活が続く中で、心身の機能が低下している高齢者が増えている。介護予防を目的に、自宅でも取り入れやすいセルフケアを提案。			日常生活の中で、自宅の中でも取り入れやすい 筋トレ・ストレッチなど。講義と体操の実践。個別 相談。	1	11
54	葬祭館・健康セミナー	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるね らい	葬祭館の会場を友引の日に利用させていただきたいと相談の上、講座を企画、実施した。元気づくりマイスターの養成を兼ね、活動の機会を提供。元気づくりステーションの立ち上げを目指す。			健康セミナー 会場の案内を兼ね地域の支援者を対象にして開催した。	1	9